地区だより すすま

第51号
平成9年12月5日
須々万地区人口 5,221人
世帯数 1,718戸
平成9年10月31日現在
発行 須々万地区まちづくり推進協議会
須々万公民館

去る十一月二日に行なわれた沼城合戦まつりについて、関係された方々にお話しを伺いました。

沼城合戦実行委員長　小田敏雄

沼城合戦まつりが皆様方の御協力によりまして、大成功で終わりましたことを心より厚く御礼申し上げます。
今回のまつりは四四〇年前の戦国時代、毛利元就の防長進軍で最大の激戦となり、一年有余落城しなかった須々万沼城の合戦を再現することでした。まちづくり推進協議会総会で賛同いただき、企画委員会で企画を練り、実行委員会を作り部会を設立し、検討を重ねてまいりました。まつりの成功は、役員の努力と各自治会の皆様方の御協力のたまものです。各自治会の皆様方には、自治会長を中心に日夜仕事の疲れもいとわず集会所に集まり、鎧・兜等の武具の作製に全戸より御参加頂きました。立派な鎧・兜と合戦の武具が出来上ったことが、まつりを成功させました。又、合戦の会場も昔沼であった水田を利用することができ、水田の所有者の方々が心よくお貸し下さいました事を、心よりお礼申し上げます。

須々万の住民の熱意が天に通じ、最良の天気となり天までも味方してくれました。県内外より二万人以上の方々のご観覧、ご声援を賜わり、大盛会に終了することができました。その後多くの方々より「沼城合戦まつりに情熱を注ぎ、一致団結した住民の和とパワーに感動し、敬服しました」と賞賛の言葉をいただいております。まつりの費用として多額の寄附をして下さいました方々にも、心よりお礼申し上げます。

須々万地域はどんどん人口が増加し、新しく入居された方々は全人口の六割余と思われます。古くからの住民と、新たに入居された住民が共にふれあい、助け合ってゆけば私達の里"須々万"はすばらしい地域になると思います。そのことが今回のまつりで証明されました。一人の指導者の力では、地域の発展はありません。一人一人の力と智を結集し、老若男女を問わず全員の力が結ばれた時こそ、すばらしい力が生まれ、地域が発展すると思います。沼城合戦の力で、皆様と共にこれからの須々万のまちづくりを進めていくことを誓いまして、お礼の言葉といたします。

「沼城合戦絵物語」制作者　山手　佐藤剛

十月下旬、急に寒波がやって来た時には、どうなることかと心配でしたが、当日は抜けるような青空と、暖かい日射しに恵まれ、「地の利、人の和、天の時」の三条件がぴたりと一致した素晴らしい一日でした。
あの日の昼休み時分、徳山市街地からやって来た人たちが、田の畦にたむろして、バザーで買った物を食べながら、市街地では味わえない田園ムードにひたり、のどかな景色を眺めて、過ぎ去った昔を懐しんでいるのを見て、この人たちに安らぎとうるおいを与えられる母親のような自然環境須々万の良さを与めて認識しました。
三芳悠さんに誘われて「沼城合戦絵物語」を描くことになりましたが、まことにつたない趣味を活かせて頂く機会を与えられ、心から感謝して居ります。
この度の経験を活かし、この地に古くから伝わっている事柄を絵物語にしてみたいと話し合っているところです。

沼城合戦まつりバザー部会長　岡本美千代

部会長という大役を受ける事になった私にとって、当日までの約二ヶ月間はいろいろな事を経験して勉強になりました。困った事が起きた時いっしょに考えてくれる人、おちこんだ時励まして助けてくれる人達がいました。すごく勇気付けられ、頑張らなければという気になりました。会場が田んぼの中という事で天気が気になり、食中毒も心配でしたが、天気も良く事故もなくて大成功だったのではないでしょうか。
ーこの秋、すすまの里がセピア色になるーと広報とくやまの中でPRされていたのをご覧になった方もいらっしゃると思いますが、この言葉は沼城合戦の終わった今でも、私にとっては大成功を表現するとてもステキな言葉として心に残ることでしょう。
最後になりましたが、バザー部の皆様には当日はもちろんの事、準備から片付けと協力して頂き感謝しています。ありがとうございました。

沼城合戦まつりイベント部会長

林　幸延

〟終わった、終わった！〟秋晴れに恵まれ、予想以上の人出にほっと一息しました。須々万あげての沼城合戦まつりも多くの皆さんの御協力により、各種イベントも大成功のうちに無事終了しました。イベント部会の皆さんには、心から感謝します。

終わってみれば、いろいろな事が走馬燈のように頭の中を駆け巡る今日このごろです。

山崎右京進隆次として参加して

片地上　田中　進

沼城合戦まつりがとても沢山の須々万の皆さんの協力で、盛大に華やかに成功裡に終わりましたことを、大役を承った者としてほっとした気持ちで喜んでおります。合戦の模様は、何回かの練習のなかで次第に盛り上がっていく皆さんの熱意、須々万の皆さんの心意気が分かるような、何か身震いのするような感動を覚えた、そんなイベントでした。

私は右京進を演じさせて頂き、おまつりといえども何か身の引き締まる思いでした。父とともに忠義を貫いた若き武将隆次、無念の死であったろうと思うと、心が痛くなるようなそんな思いでした。合戦の華やかな催しの奥深くに顕された、しくも秋められた歴史を持つ、平和な須々万を大切にしたい、そんな気持ちでいっぱいです。

〟すぎゆけば　風吹き荒れし　四百年
須々万の里に　コスモスの咲く〟

コンテスト結果

○ミスッタ沼を渡る女　優勝

須々万中学校　平田校長

生まれて初めての女装。化粧の時、隣の人の顔に大笑いしたが、自分の顔を鏡で見てぎょっとした。帰宅後、連れ合いと娘が、〟私たちより美人でした〟と笑いころげた。入賞は地域の人の心の優しさ、温かさと受けとめている。

○ミス沼を渡る女　優勝

須々万中学校　川崎先生

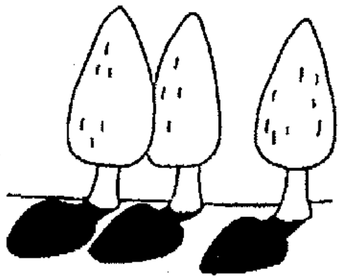
臨時職員のため転勤されたので、インタビューできませんでした。

○鎧・兜

一位　岡本照次（下本城）

二位　秋重政幸（井手下）

○第35回 山口県文化財愛護教室



スギの大樹がみつめてる
～大玉スギ物語～

私たちの町に「国の宝」があります。そして、それはいつも私たちを優しく見つめてくれています。我が町の宝、その名前は「国指定天然記念物 大玉スギ」。身近にありながら見過ごしがちな宝物、「文化財」について考えてみたいと思います。

日時 ： 12月12日（金）　13:30～15:00
場所 ： 須々万中学校 体育館　　　参加無料です

○新春歩こう大会　みんなで緑山に登りませんか

日時： 1月1日　6時出発
場所： 須々万支所集合
福引きやぜんざいがあります

○新春たこあげ大会

1月15日（木）

午前 ―― たこ作り講習
午後 ―― たこあげ、どんど焼 他

育児相談

健康相談

育児相談	健康相談
12月11日（木）	1月8日（木）
13:30～15:00	13:30～15:00
農村環境改善センター	須々万支所